学校関係者評価報告書

 学校名
 愛媛県立今治工業高等学校

 学校番号
 (17)

評 価 実 施 日		令和7年2月20日(木)	
	氏 名	所 属 等	備考
委員	省略	学校評議員	欠席
		学校評議員	
		学校評議員	
		学校評議員	
		学校評議員	欠席
		PTA会長	
		PTA副会長	欠席
		PTA副会長	欠席
		PTA副会長	
		PTA副会長	欠席
		PTA副会長	

評価 • 提言等

提言等に対する改善方策等

1 今年度の最終評価について

(1) 学習指導

- ・スタディサプリの実効性を注視している。家庭での学習習慣確立のためにも、スタディサプリの活用等について、保護者への周知・啓発を含め、積極的に展開していってほしい。
- ・スタディサプリの活用による学力の底上げに期待 したい。小さな成功体験の積み上げによる学ぶ意 欲の底上げに期待したい。

(2) 進路指導

- ・毎年度就職内定率 100%を実現していることは、 大変素晴らしい成果である。学校紹介による就職 を希望しない生徒へのフォローもお願いしたい。
- ・就職後3年以内の離職率の高さが問題視されている。現状はどうか。

(3) 生徒指導

- ・小中の学習のつまづきが高校での非行に結び付く ケースが報告されている。活躍できる場を設け、 生徒の夢を育てていってほしい。
- ・様々な関係性が希薄で体験不足のまま成長してきた生徒ほど幼さを感じる。保護者への啓発に加え、自ら適切な関係性を構築していくためにも、コミュニケーション力を高めていくことが必要。

(4) 特別活動

・熱心な活動状況である。ボランティア活動にも熱 心に取り組んでいる。明るい話題を地域に提供で きる活躍を今後も期待したい。

(5) 工業教育推進

・ものづくりコンテスト全国大会での優勝は実に素 晴らしい。卒業生や地域の評価も上がっている。

2 学校運営への提言

- ・業務分担の偏りによる過重負担を心配している。 平準化に努めるとともに、一部の長時間労働の解 消に努めてほしい。
- ・夏休みおもしろ講座が好評であった。地域の子ど もたちへ、魅力発信につながる取組を継続してい ってほしい。

1 (1)

- ・スタディサプリの活用により、生徒の学習実態が明らかになった。保護者への周知・啓発方法の工夫・改善とともに、朝学習や連動課題配信の効果的な活用による個別最適学習の実現に尽力したい。
- ・教科指導力の向上を図り、学力の底上げ に努めたい。

(2)

- ・全ての生徒のキャリア発達を支援してい くとともに、これまで以上に保護者との 連携を密にすることでミスマッチのない 進路実現に尽力していきたい。
- ・5年度の報告データによると、3年以内 の離職率は11.5%で、全国及び県平均を 大きく下回っている。

(3)

- ・増加傾向にある暴力行為やSNSに関する トラブルを未然に防止するためにも、生 徒のコミュニケーション力を高められる よう指導方法の工夫・改善に努めたい。
- ・女子の制服について、スカートに加えス ラックスの導入を検討中である。

(4)

・部活動改革を推進するとともに、ボラン ティア精神の育成にも注力したい。

(5)

・地元企業との連携を拡充し、ものづくりに関する技術・技能の向上に努めたい。

2

- ・平準化に尽力するとともに、ワークライ フバランスの実現に向けた周知・啓発に 努めたい。
- ・ホームページや公式Instagramのコンテンツを充実させ、学校の魅力化につながる情報も発信できるように努めたい。